

2019年工業統計調査結果(速報)の概要

1 調査の目的

製造業を主業とする事業所を対象に、事業所数、従業者数、製造品出荷額等などについて調査し、工業の実態を把握することを目的とする。

2 調査期日

令和元年6月1日

3 調査の対象

県内で製造業を主業とする事業所（従業者4人以上の事業所）

4 調査結果の概要

製造品出荷額等がリーマン・ショック後の平成21年以降最大を更新

- ・令和元年6月1日現在の事業所数は2,088事業所で、対前年比1.7%減となった。
(全国比1.1%) (全国:184,839事業所、対前年比1.8%減)
- ・令和元年6月1日現在の従業者数は74,082人で、対前年比1.1%増となった。
(全国比1.0%) (全国:7,763,431人、対前年比0.9%増)
- ・平成30年の製造品出荷額等は2兆2,449億円で、対前年比6.6%増となった。
(全国比0.7%) (全国:331兆3,548億円、対前年比3.9%増)
- ・製造品出荷額等において、第1位が電子・デバイス、第2位が化学、第3位が繊維となり、化学と繊維が2年ぶりに順位が逆転した。
- ・市町別でみると、事業所数および従業者数では県全体の約7割を福井市・鯖江市・越前市・坂井市の4市が、製造品出荷額等では県全体の約7割を福井市・あわら市・越前市・坂井市の4市が、占めている。

年次	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		粗付加価値額	
	実数	対前年比	実数(人)	対前年比	実数(百万円)	対前年比	実数(百万円)	対前年比
平成19年	2,859	▲6.7	78,164	▲1.1	2,161,224	0.4	824,182	▲2.8
20	2,891	1.1	75,468	▲3.4	2,095,120	▲3.1	801,030	▲2.8
21	2,585	▲10.6	70,075	▲7.1	1,673,401	▲20.1	687,063	▲14.2
22	2,466	▲4.6	69,545	▲0.8	1,807,006	8.0	740,257	7.7
23	2,587	4.9	69,891	0.5	1,912,585	5.8	815,068	10.1
24	2,391	▲7.6	67,394	▲3.6	1,934,383	1.1	802,911	▲1.5
25	2,303	▲3.7	68,142	1.1	1,830,135	▲5.4	772,050	▲3.8
26	2,215	▲3.8	68,502	0.5	1,891,829	3.4	749,254	▲3.0
28(27実績)	2,570	16.0	72,469	5.8	2,039,261	7.8	873,065	16.5
29(28実績)	2,161	▲15.9	72,942	0.7	2,043,665	0.2	831,996	▲4.7
30(29実績)	2,124	▲1.7	73,300	0.5	2,106,160	3.1	817,073	▲1.8
令和元年(30実績)	2,088	▲1.7	74,082	1.1	2,244,941	6.6	851,710	4.2

注:利用にあたっては、「2019年工業統計調査結果速報」P1~4参照。